

大阪府消費生活センター 7月の相談件数（速報値）

相談件数 728 件（対前月比 6.8%減、対前年同月比 6.7%増）

全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	40件
2位	賃貸アパート・マンション	27件
3位	移動通信サービス	19件
4位	健康食品	18件
	紳士・婦人洋服	18件

- ・ 1位の「化粧品」に関する相談は、美容液等の「定期購入」の相談が40件中33件でした。「お試しのつもりでコンビニ後払い決済で注文したところ、定期購入になっており2回目の商品が届いた。電話がつながらず解約できない」等の相談が寄せられました。
- ・ 3位の「移動通信サービス」については、他社への乗り換えや機種変更に際しての契約トラブルがめだちました。
- ・ 4位の「健康食品」については、ダイエットサプリ等の「定期購入」の相談が18件中10件でした。1位の「化粧品」と合わせると「定期購入」に関する相談は43件で、中高年層からの相談が多く寄せられました。

65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	化粧品	13件
2位	健康食品	7件
	移動通信サービス	7件
4位	工事・建築	6件
	紳士・婦人洋服	6件

- ・ 4位の「工事・建築」については、6件のうち4件が訪問販売による契約で、「無料点検のあと屋根工事の契約をしたが、数か月後に雨漏りが発生した」「リフォーム工事後に不具合が発生したが、対応してくれない」等、工事の品質に関する相談でした。
- ・ 同4位の「紳士・婦人洋服」については、6件のうち5件がネット通販による相談でした。「届いた洋服は粗悪品で、事業者とも連絡が取れない」「有名メーカーのズボンを代引きで注文したが異なるものが届き、マークも付いていなかった。メールで苦情を申し出るが返信がない」といった相談でした。販売価格が大幅に値引きされた広告や通販サイトは偽物の可能性もあります。支払い方法が、クレジットカードのみ、銀行口座等への前払いのみ、代金引換サービスのみなど、限定されている通販サイトには注意しましょう。